

## 令和5年度 海外英語研修プログラム（オーストラリア サザンクロス大学） 募集要項

### 1. プログラムの概要

オーストラリアのサザンクロス大学と宇都宮大学が連携して、英語研修プログラムを実施します。サザンクロス大学で英語の研修を受け、一般のご家庭にホームステイして英語の語学能力を身に付けるためのプログラムです。

### 2. 実施時期

令和5年9月3日(日) 出発 ～ 令和5年9月17日(日) 夜帰国 (15日間)

### 3. 募集人数

22名 (学部1年生～4年生)

※ 単位は来年2月に付与する予定で、必修科目として履修する国際学部の4年生は要注意です。

※ 過去に海外英語研修を受けた方で単位を取得済みの方も応募することは可能ですが、単位が付与されないこと、初回目の方が優先されることがあります。予めご了承ください。

※ 応募人数が15人未満の場合に、開催しない可能性もあります。予めご了承ください。

※大学院生の参加については、留学生・国際交流室へご相談ください。

### 4. 参加費

研修費及び旅費は、全額自己負担です。

研修費：授業料、ホームステイ先の宿泊費用、プランに含まれるイベントの利用料金、食事代（一部対象外）、現地での一部のバス代金、修了証明書等、約25万円です。

航空券代：約13万円+手数料

その他：①旅券（パスポート）取得 11,000円（5年間の場合）

②ETA（ビザ）料金 約2,000円

③学研災付帯海外留学保険料は約6,500円

合計：約400,000円+各種手数料+お小遣い

※燃油サーチャージ・為替レートの変化により変動が生じるため、目安の金額です。実際の金額に準じます。

### 5. 申請書の提出先

参加者は、「海外英語研修プログラム参加申請書」（以下「申請書」）及び申請書に記載された必要書類を揃え、**令和5年5月31日～令和5年6月7日（水）13:00までにメールで留学生・国際交流室宛て（[studytour@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:studytour@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp)）に提出してください。**

## 6. 参加者の選考及び決定

提出していただいた申請書の志望動機、TOEIC スコア表、learning+1 の登録履修状況及び成績証明書（留学生・国際交流室が出力するため、提出不要）により、選考委員会が参加者を決定します。選考結果は、6月中旬に申請者本人にメール又は電話で連絡する予定です。

※TOEIC スコア表について

宇都宮大学で受験した TOEIC IIP テストの結果の PDF データをご提出ください。そのスコアレポートを紛失してしまった場合は、留学生・国際交流室で記録を確認するため、参加申請時に、その旨をメール本文に記載してください。

## 7. 単位認定

単位の認定は、次のとおりです。サザンクロス大学で実施するテスト、宇大で行う事後報告会等の結果により、その科目の単位を認定します。

所属学部	単位認定科目
国際学部	外国語臨地演習 4 単位
※地域デザイン科学部、共同 教育学部、工学部、農学部	海外英語研修 2 単位

※以前本学の海外英語研修プログラムを受け、当該科目の単位を修得した方及び大学院生の方は単位を認定しません。

## 8. 主なスケジュール（場合により変更する可能性がある）

項目	開催日	時間	参加方法・備考
募集説明会	5月31日（金）	17：45-19：00	対面 峰4号館 4A31 & Zoom
募集期間	5月31日（金）～ 6月7日（水）	最終日 <b>13：00</b> まで	メール必着
参加者選考決定	6月中旬	—	—
第1回事前研修	7月5日（水）	17：45—19：00	対面 峰4号館 4A31
海外渡航前危機管理 オリエンテーション	7月19日（水）	16：00-17：00	Zoom (リンクは後日参加決定者へ連絡)
第2回事前研修	7月28日（金）	17：45—19：00	対面 峰5号館 5B12
事後報告会	10月11日（水）	17：45—19：15	対面 峰4号館 4B31

## 9. 渡航後研修中の必須携帯品

【ノートパソコン】

渡航研修中の英語カリキュラムは、オンライン学習管理システムである Blackboard で管理しているため、各自のノートパソコンを利用し、各クラスの学習サイトを通じて、授業内

容、宿題、自習用教材にアクセスする必要があります。すべての学生は、プログラムに効果的に参加するために、ノートパソコンを持参する必要があります。

## 10. 助成金について

本研修参加者のうち、各学部の成績上位者3名に対して、経費の一部を助成金として大学から50,000円を助成する予定です。ただし、コンソーシアムとちぎの奨学金受給者は対象外です。

(コンソーシアムとちぎの奨学金については、今年度の募集は既に締め切っております)

助成金は、すべての研修(事前・事後等も含め)に参加した条件を満たす方に支給します。事後報告会後に対象者へ連絡し、口座振込届出書、銀行口座の写しの提出をお願いいたします。

助成金受給者は今後の説明会で体験談の発表、国際交流などの活動にご協力を依頼する場合があります。予めご了承ください。

## 11. 参加学生の義務

- ①事前研修、事後報告会、海外渡航前危機管理オリエンテーションなどを含む全行程への参加が必要です。修了証明書の発行要件でもあります。
- ②学研災、学研賠及び海外旅行傷害保険に加入していることが必要です。(クレジットカード等付帯の保険とは別になりますので注意してください。)
- ③Learning+1履修申請書の提出

提出先：修学支援課

(※まだ登録していない場合は修学支援課で急ぎ登録してください。海外英語研修プログラムに参加するためだと担当者へお伝えください。なお、国際学部の学生は既に登録済みのため、手続きが不要です。大学院生も登録手続き不要です。)

## 12. その他の注意事項

参加決定後や研修期間中の自己都合による研修中止は、原則として認めません。ただし、やむを得ない事情と判断される場合には、この限りではありません。なお、この場合でも研修に必要な費用を返還することはできません。また、助成金の支給もいたしません。ご注意ください。

### 照会先及び書類提出先

留学生・国際交流室 陳

E-mail: studytour@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

Tel: 028-649-5100